

幹部研修

2017年8月19日(土)

— テーマ — 「人財育成について」

13:00 ~ 13:10 代表の挨拶・今回の研修趣旨について

Chapter I 「人事評価・面談について」

13:10 ~ 13:30 人事評価・面談シートについての共有

13:30 ~ 14:00 評価者の基準・面談についての話し合い(ペア・デス)

14:00 ~ 14:30 発表(ペア・デスごと)

Chapter II 「盛和塾DVD鑑賞」

14:40 ~ 15:00 幹部社員を育成する DVD

15:00 ~ 15:30 チェックシート記入・話し合い(ペア・デス)

15:30 ~ 16:00 現状の問題点・改善策についての発表(ペア・デスごと)

Chapter III 「総論・管理職の労務について」

16:10 ~ 16:40 最近の労働問題 コンプライアンス 長谷社労士

16:40 ~ 17:00 今日の振り返り 代表・所長代理・リーダー

ビジネスコンパ

18:00 ~ 開会



幹部同志で学び合い、 尊敬される人間性に。

私達は、年に一回夏場に幹部(所長代理・リーダー、今年は17名)が集まって半日内部研修を行なっています。

幹部は、スタッフより、常に勇氣、潔^{いさぎよ}さを持たなければなりません。言い換えるならば、幹部は、決して卑怯^{ひきょう}であってはならないということです。集団の幹部は、職場のモラルとルールを頭で理解するだけでなく、体現した人でなければなりません。と言うのは、幹部の一挙手一投足を、部下が見ているからです。大事なことは、「率先垂範^{そっせんすいはん}」です。自分が部下に望むことは、自らが実際に示してこそ、部下の追随があるからです。

「人を育てる」とは、厳しく教えながら登用し、自信をつけさせていく、つまり場数を踏ませるということです。しかし、部下を登用するには、人物評価ができなければなりません。この人は、役割を果たすのに十分な資質を持っているかどうかという評価を下さなければなりません。

それには、何よりも、幹部自身に部下を評価するだけの、素晴らしい人間性と、それに裏打ちされた能力が備わっていなければならないことは言うまでもありません。

今年は、人事評価・育成・コンプライアンスについて研修しました。年に一回の幹部研修は、少ないと思いますが、最低でも一回は行ない、幹部も団結して、人間性を成長させていかなければと考えます。この人間性の成長が、会社の成長へと導いてくれるからです。

※ペア・デス(ペアディスカッションワーク)

二人でチームを組み、テーマについて二人だけでディスカッションする方法で、お互いの考えを言い尽くし、問題点に対し気づきが深まります。